

証跡管理 / アクセスコントロール

委託業者による情報漏えい事故対策 サーバ操作履歴録画ゲートウェイ導入モデル

委託業者に、サーバ運用を委託する時に必要な機能がオール・イン・ワンで揃っている

A社様では、サーバの運用管理を外部事業者に委託していますが、重要な情報を含むサーバへのアクセスや管理者特権を使った作業なども委託しているため、委託作業員が、いつ、何をしたのかを正しく把握することが課題でした。SHieldWARE NEを導入することで、既存システムに手を加えることなく監査システムを2か月で構築できました。

BEFORE

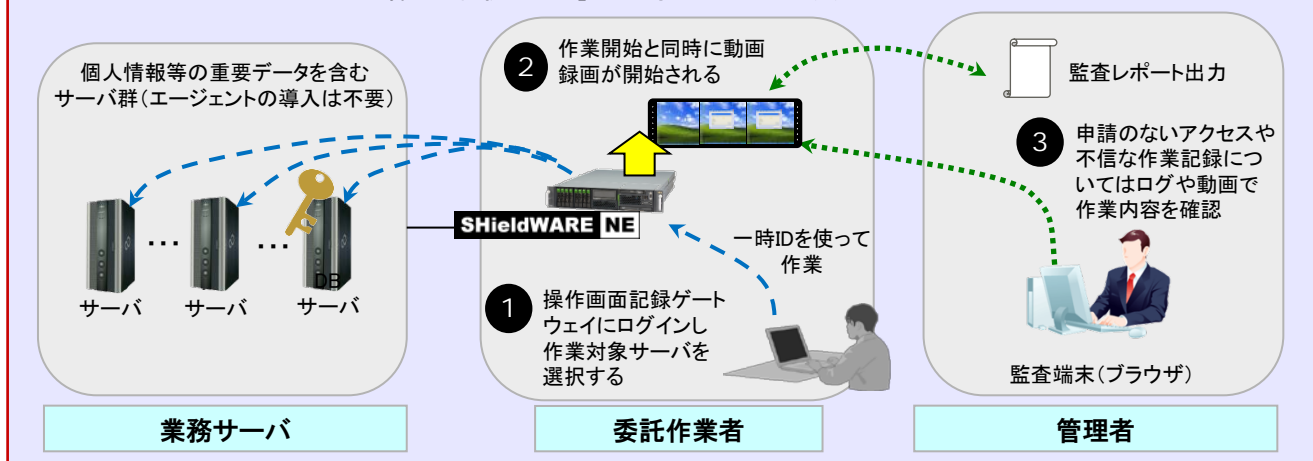
- サーバへの作業申請があるごとに管理権限を持つ一時利用IDを作成、作業後は削除する運用となっているため非効率（以前は管理者IDを払い出しっぱなしであったが指摘を受け、改善し現在の運用となった）
- 作業終了後に委託業者から作業エビデンスとして、コマンドログや操作画面のスクリーンショットを提出させている。

AFTER

- SHieldWARE NEを使い、日時、作業時間を限定した一時利用IDを払い出せるようになり、ID作成・削除作業が不要となり、管理工数を削減できた。
- 払い出したIDを使って操作した作業内容はすべて動画で記録されるため、委託業者からは作業エビデンス取得作業が不要となった。また、作業によるエビデンスの改ざんの不安を払しょくでき、統制の効いた抑止力の高い運用環境を実現できた。

運用イメージ

※IPAの調査報告書(2012年)では、「内部不正防止に期待できる対策」の1位に「社内システムの操作の証拠が残る」ことが挙げられています。



富士通のソリューションはここが違います

1. 既存システムに手を加えずに、エージェントレスで操作証跡取得が可能

業務サーバに手を加えず、アプライアンスの導入のみで操作ログ記録運用を実現できます。

2. 操作ログは自動的に取得されるため、オペレーターの作業負担も増えません

ログは自動的に記録されますので、オペレーターは作業ログを残すために、特殊な操作をする必要はありません。

3. 作業員毎に操作可能なシステムを制限することができます

作業員毎にユニークなIDを払い出すことで、アクセスできるサーバを限定することができます。

作業員毎にIDが存在するため、作業とオペレーターを一意に特定することができ、IDの使い回し問題を解消できます。

カテゴリ/適用分野	商品/サービス	特長
<p>証跡管理 管理者の操作履歴保存</p>	<p>• 操作証跡ソリューション</p> <p>〔素材製品〕</p> <p>サーバ操作履歴録画ゲートウェイ 「SHieldWARE NE」 (富士通SSL)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 運用者の端末の操作画面を完全録画 サーバ運用者の、GUI操作を含むすべての操作画面を映像として録画することができます。ネットワーク機器などの操作も記録可能です。 • 短期間でログ監査システムを導入 運用者の端末とサーバの間に仮想アプライアンス製品を設置する方式のため、短期間で導入可能です。エージェントソフトのインストールなど、既存環境に手を加える必要はありません。 • 利用者のIDごとにアクセスできるサーバを制限可能 例えば、DB監視者のIDでログインすると、管理対象のDBサーバのみが表示されるような仕組みになっています。そのため、アクセス権のないサーバに誤ってログインを試みるなどの誤操作の危険性を排除できます。監査人に対して払い出されるIDは、操作ログの参照のみが許可され、業務システムへの一切のアクセスができないようなIDになっています。 • 指定日時に指定したサーバのメンテナンスだけを行える作業チケットの払い出し機能を装備 指定した作業者が特定日時の指定期間のみ、指定したサーバにアクセスするための作業チケットを払い出す仕組みを使い、従来のID払い出しシステムを改善することができます。作業チケットは、管理者の承認を通らなければ有効にならないなどのワークフローの機能も備えています。

※ 記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
 ※ 記載された情報は、予告なく変更することがあります。
 ※ 記載の内容は、2014年7月現在のものです。



お問い合わせ先

株式会社 富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ(富士通SSL)
 お問い合わせ総合窓口
 〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403武蔵小杉タワープレイス
 E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com
 TEL : 044-739-1251
 当社ホームページ <http://www.ssl.fujitsu.com>